

2050年度の脱炭素社会の実現に向けた沖縄県のエネルギー施策

沖縄県は2050年度の脱炭素社会実現に向け、産業イノベーション促進地域制度等の税制上の特例措置の活用を促進しながら、クリーンエネルギー設備の導入拡大を推進します。

沖縄県クリーンエネルギー・イニシアティブ

2021年3月策定(2022年3月改定) ※沖縄県のエネルギー計画

～2030年度の将来像～
「低炭素で災害に強い、沖縄らしい島しょ型エネルギー社会」

クリーンエネルギー

- ① 再生可能エネルギー
- ② 水素・アンモニア
- ③ 天然ガス

3つの基本目標

- エネルギーの低炭素化
- エネルギーの自立分散化
- エネルギーの地産地消化

沖縄県はクリーンエネルギーの導入拡大を推進します

2030年度数値目標

- ① 再生可能エネルギー電源比率
- ② 水素・アンモニア電源比率
- ③ エネルギー自給率

【2050年の将来像】エネルギーの脱炭素化

挑戦的な目標
(将来における技術革新が実現し、これを利用する場合に挑む)

26% (再生可能エネルギー電源比率)

7% (エネルギー自給率)

意欲的な目標
(着実な達成)

18% (水素・アンモニア電源比率)

5% (エネルギー自給率)

2030年度までに1%を達成

2020: 8.2% | 2021: 11.1% | 2022: 12.0%

沖縄県クリーンエネルギー導入ワンストップ相談窓口

沖縄県では、県内のクリーンエネルギー導入拡大に向けた取組として相談窓口を開設します。相談窓口では、再エネ設備等の導入を検討している方に対し、国や県の補助金、税制等の各種支援制度に対する情報提供や相談を行います。また、再生可能エネルギーの導入拡大を目指す県内市町村への相談、支援等を行います。

沖縄県クリーンエネルギー導入ワンストップ相談窓口	
各種補助金等の情報提供及び相談	●国や県の再エネ設備等の導入に係る補助金等の各種支援制度の情報提供、必要な手続きについてサポート
再エネ設備等の税制上の特例措置の活用促進	●再エネ設備等の税制上の特例措置(産業イノベーション促進地域制度) ◆投資税額控除(最大15%を法人税から控除)等 ◆固定資産税免除
県内市町村の再エネ導入拡大の相談及び支援	●再生可能エネルギーの導入拡大を目指す県内市町村への相談、支援等

問い合わせ先及び詳細については、右のQRコードをご確認ください。

再生可能エネルギー設備の導入メリット

- 電気料金の削減
- 災害時でも電気が使える
- 企業イメージの向上
- CO2排出量削減

お問い合わせ 産業政策課 電話：098-866-2330 FAX：098-866-2440

バイオ産業

世界に通用するグローバルコミュニティの形成に向けて

沖縄バイオコミュニティ

地域 Bio Community

R4に内閣府認定

インキュベーション施設

「沖縄健康バイオテクノロジー研究開発センター」や「沖縄バイオ産業振興センター」など、バイオテクノロジーを活用した研究開発を行うインキュベーション施設で最先端の研究開発がなされています。

【問合せ先】
沖縄バイオコミュニティ事務局
TEL：098-982-1100
HP：https://okibic.jp/

沖縄県の強み

- 国内唯一の亜熱帯海洋性気候である沖縄県は、海洋生物をはじめとする生物の多様性が日本有数であり、バイオ産業の種となる資源が豊富。
- BiocK(バイオコミュニティ関西)や福岡バイオコミュニティ、LINK-J産総研等の国内のバイオ関連機関と連携を図り、バイオコミュニティを通じた研究・技術・製品開発支援や情報発信・マッチングなどを行います。
- バイオ関連企業や大学、研究機関等の情報発信イベントの開催・参加
- 県外での展示会等での情報発信(BioJapan等)
- バイオ分野の専門家による専門的なサポート(アドバイザー設置)
- 県内学生向けの研修・体験型学習(人材確保・育成)

連携

取り組み

企業進出が増加

H25: 37 | R5: 106

県内のバイオ関連企業数

ネットワーキングによる連携

展示会等での情報発信

未来を担うバイオ人材の育成

沖縄健康バイオテクノロジー研究開発センター

バイオ産業振興に向けた取組について

研究開発・事業化等の支援及び人材育成

【問合せ先】 商工労働部ものづくり振興課 TEL：098-866-2337

研究開発等の支援・経営支援

- バイオ関連産業事業化促進事業
バイオ関連企業の研究開発や事業化に向けた研究開発を支援(補助金)
- バイオ関連産業振興支援事業
バイオコミュニティによるマッチング支援や課題(資金調達・販路開拓等)解決支援

健康食品

【問合せ先】(一社)沖縄県健康産業協議会
TEL：098-975-6230
HP：http://www.kenshoku-oki.com/

○ブランド力強化支援プラットフォーム
県内の健康食品事業者が抱える機能性調査研究・マーケティング・商品開発・販路開拓等の課題を横断的に連結させた戦略的な課題解決をサポート

バイオ分野の高度な人材育成

○健康・医療データサイエンス 人材育成事業

バイオインフォマティクス人材育成講座

入門コース Excelを使ったデータ処理や統計解析

中級コース バイオインフォマティクスの活用事例、応用技術の紹介

合格コース バイオインフォマティクス技術者認定試験合格を目指す

■対象者：県内の社会人、研究者、学生等

独自の認証制度 (WELLNESS OKINAWA JAPAN (WOJ))の創設

機能的価値、安全・安心、沖縄独自の情緒的価値が認められた商品のみが認証されます。

バイオ関連産業の拠点形成

【問合せ先】 商工労働部ものづくり振興課 TEL：098-866-2337

- アジアの中心に位置する沖縄県の地理的優位性は、アジア展開に優れたビジネス拠点として注目され、今後需要が見込まれるバイオ産業の集積が期待されます。
- 沖縄県では、本県に集積したバイオ企業の研究開発から事業化までを支援するため、製造等に対応した新たな産業拠点の形成に取り組んでいます。

国内 海外

バイオ関連産業拠点

県内外のバイオ関連企業

研究機関等

国際物流拠点産業集積地域うるま・沖縄地区には、沖縄県工業技術センターや沖縄バイオ産業振興センターをはじめとする沖縄県の研究機関等があり、車で30分圏内に位置する琉球大学にもさまざまな研究部門が存在しています。これら機関の有機的連携の下、応用研究、人材育成や科学技術の情報提供によって立地企業の事業活動を支援します。

	研究機関名	所在	主な事業内容や研究分野	TEL	QRコード
沖縄県	沖縄県工業技術センター	うるま市	県内立地企業の技術的課題解決及び製品開発の支援をするため、様々な技術サービスを実施。化学、食料品、窯業、機械金属の試験研究を行う。	098-929-0111	
	沖縄県金型技術研究センター		金型に関する技術者の育成、機器提供、試験研究を実施	098-929-0280	
	沖縄バイオ産業振興センター		企業等が研究機器などを活用して、健康バイオ関連の研究を行うインキュベーション施設	098-923-1768	
	沖縄健康バイオテクノロジー研究開発センター		バイオテクノロジーを活用した研究成果の事業化・製品化を支援	098-934-8435	
	沖縄ライフサイエンス研究センター		沖縄の地域特性や生物資源を活かした医薬品、機能的食品等の高度な研究開発を実施(物理的封じ込めレベル(P2)対応)	098-982-1060	
琉球大学	分子生命科学研究所	西原町	遺伝子機能解析分野、遺伝子資源応用分野、環境生命情報分野、感染免疫制御分野、分子感染制御分野	098-895-8943	
	研究基盤統括センター		分析・計測技術の研究開発、情報収集及び提供	098-895-8967	
	琉球大学産学官連携推進施設		琉球大学における研究活動に関して、民間等学外の機関との研究開発の支援、知的財産の保護及び活用の支援、並びに起業支援を行う。	098-895-8031 098-895-8597	

沖縄科学技術大学院大学(OIST)

沖縄科学技術大学院大学は、自然科学系の世界最高水準の研究・教育水準を有する大学院大学です。

教育研究活動では、神経科学、分子・細胞・発生生物学、数学・計算科学、環境・生態学、海洋科学、物理学、化学、工学・応用科学の諸分野を融合した学際的な研究プロジェクトが展開されており、施設周辺に企業の研究所やベンチャー企業の誘致による知的産業クラスターの形成が期待されています。



国立沖縄工業高等専門学校

国立沖縄工業高等専門学校(沖縄高専)では、機械システム工学科、情報通信システム工学科、メディア情報工学科、生物資源工学科の4つの専門学科を設置し、5年間の一貫教育を通して専門知識や技術のほか、豊かな人間性、倫理観、国際性をそなえた社会に貢献できる創造的実践技術者を育成しています。

充実した教育システムを有する沖縄高専は、自治体や産業界と連携した人材育成事業や技術交流・技術相談を実施するなど、本県の産業振興に貢献しています。



■ インキュベーション施設等の紹介



沖縄健康バイオテクノロジー研究開発センター

沖縄健康バイオテクノロジー研究センターは、バイオテクノロジーを活用した健康食品や医薬品等の研究開発を行うインキュベーション施設で、県内産業の発展を促進することを目的としています。

レンタルラボ | 床面積(m²): 20.32m²~167.74m² | 問合せ先: 098-934-8435
 賃料(月額): m²単価2,200円 | 入居期間: 原則5年
 部屋数: 16室

主な支援

- ・機器操作の説明・技術相談
- ・健康食品の開発や成分分析に係る技術面に関するアドバイス
- ・事業化支援、商品開発に関するアドバイス

主な機械器具



研究開発の促進や生産技術の向上に向けて、各種設備をご利用いただけます。(機器利用料の減免制度あり)

分析機器 | 核磁気共鳴装置、液体クロマト四重極質量分析装置、GC-質量分析装置、飛行時間型タンデム質量分析装置、アミノ酸分析装置、その他

実証機器 | ジャーファーマーター(90L、600L)、ディスク型遠心分離機、滅菌装置、粉体殺菌装置、粗粉砕機、気流式粉砕機、微粒粉砕機、低温乾燥機、その他



沖縄バイオ産業振興センター

沖縄バイオ産業振興センターは、バイオテクノロジーを活用した研究開発や研究成果の事業化に近い企業を支援するためのポストインキュベーション施設で、県内バイオ関連産業のさらなる発展を図ります。

レンタルラボ | 床面積(m²): 34m²~232m² | 問合せ先: 098-923-1768
 賃料(月額): m²単価2,400円 | 入居期間: 制限なし
 部屋数: 31室

主な支援

- 産学官のネットワークを活用した様々な支援を提供します。
- ・専門人材による実用化、販路開拓等に関するアドバイス

機器利用

沖縄健康バイオテクノロジー研究開発センターに整備・設置されている分析機器をご利用いただけます。(機器利用料の減免制度あり)



沖縄ライフサイエンス研究センター

沖縄ライフサイエンス研究センターは、沖縄県がバイオ・ライフサイエンス分野の科学技術の振興と産業化を目的に、ベンチャーや研究機関等が連携する研究・開発、ビジネス化のための中核施設として設置した県内初のP2レベル対応のレンタルラボです。

レンタルラボ | 床面積(m²): 60.75m²~243m² | 問合せ先: 098-982-1060
 賃料(月額): m²単価2,404円 | 入居期間: 1年以下(更新可)
 部屋数: 16室

主な支援

- 人材支援 | ・入居企業に対して、入居者の事業化に関する支援、広報活動の推進とマッチング機会の提供を行うなどの取り組みを行っています。
- 企業支援 | ・創業5年未満の中小企業を対象に室料の25%を減免。※適用条件あり

機器利用

自動培養装置、恒温振とう培養器、高速冷却遠心機、遠心エバポレーター、マイクロチップ型電気泳動装置、四重極質量分析計、デジタルPCR、棚式凍結乾燥機(大型、小型)、サーマルサイクラー、次世代シーケンサーシステム、動物実験設備(動物個別飼育制御装置付)、その他

■ インキュベーション施設等の紹介



沖縄科学技術大学院大学(OIST)

沖縄科学技術大学院大学(以下OIST)は、国際的に卓越した科学技術に関する教育及び研究を実施することにより、沖縄の自立的発展と、世界の科学技術の向上に寄与することを目的としています。

キャンパス内のR&Dゾーンに設置された、インキュベーション施設「OIST Innovation Incubator」は研究開発型スタートアップのための施設です。スタートアップだけでなく、OISTとのコラボレーションを希望する企業も入居することができます。

レンタルラボ 賃料(月額): 7,080~84,000円 問合せ先: incubator-help@oist.jp
 ※部屋単位又は1デスク、1ベンチからレンタル可
 ※メンバーシップ料金別途 ※ご利用にはメンバーシップ登録が必要です。

■ 施設・サービス利用料一覧表

種類	月額
専用デスク	7,080円
専用オフィス(20㎡)	51,200円
ラボベンチ	22,200円
専用ラボ(25㎡)	84,000円
メンバーシップ料(一人当たり)	2,500円



OISTのHPはこちら

※新設インキュベーション施設の賃料についての最新情報はOISTのHPからご確認ください。

■ 共用設備・機器

- 共用研究機器(冷凍庫、培養装置、遠心分離機)
- 8名まで利用可能な会議室(zoom会議対応、プロジェクター、スクリーン)
- 25名まで利用可能なイベントスペース(40㎡)
- OISTコンファレンスセンターの会議室、イベントスペースへのアクセス(別途使用料発生)
- Wi-Fi、複合機 ● 防音対応の電話ブース ● 共有キッチン ● 駐車場

■ メンバーに提供するサービス

- メンターや投資家ネットワークへのアクセス
- OIST主催の起業家育成関連のイベントへの参加
- キャンパス内のカフェやコンビニへのアクセス
- OISTの共用機器へのアクセス(別途使用料発生)
- 登記
- OISTウェブサイトでの掲載
- 特許、財務、人事に関する専門家へのアクセス

2025年春 完成予定
最新情報はOISTのHPからご確認ください。

【新設インキュベーション施設】



完成イメージ図



琉球大学 産学官連携推進施設

琉球大学における研究活動に関して、民間など学外の機関との研究開発の支援、知的財産の保護および活用の支援、そして企業支援を行うことにより、地域振興に寄与すると共に、大学における教育研究活動の活性化を図ることを目的としています。

【使用料等】

- ① 産学官連携棟 月額1,570円/㎡(光熱水量含む)
(事務スペースのみ) 12室 17~66㎡
(実験室) 2室(クリーンルーム) 10.5㎡、21㎡
- ② 地域創生総合研究棟 月額1,620円/㎡(光熱水量別途)
(事務スペースのみ) 11室 21~42㎡
(実験室) 2室(バイオクリーンベンチ・実験台等) 20㎡
(実験室) 2室(ドラフトチャンバー・実験台等) 41㎡

2棟ともに、琉球大学における産学官連携活動に資するため、民間企業等と本学教員等(学生含む)との共同研究や研究成果を活用する事業を実施する場合の使用が対象になります。

※令和7年度の募集は終了しております。

立地企業一覧(国際物流拠点産業集積地域 那覇地区)

立地企業数6社(重複除く)(令和6年12月現在)

■ 立地企業一覧(令和6年12月現在)

号棟	企業数	企業名	事業の種類	業種	入居
2号棟	1	日本くるまび養殖(株)	農畜水産物の輸入・卸売・製造	卸売業	昭和63年7月1日
	2	沖縄空輸(株)	輸入代行(通関)、航空貨物の集荷・発送	道路貨物運送業	平成14年6月1日
	3	(株)日新	輸出入にかかる書類作成、カスタマーサポート業務	貿易支援	平成22年5月20日
	4	双日ロイヤルインフライトケイタリング(株)	航空機内食の製造等	製造業	平成26年12月1日
3号棟	5	(株)あんしん	一般貨物自動車運送業、倉庫業	道路貨物運送業	平成28年9月1日
4号棟	6	沖縄ヤマト運輸(株)	一般貨物自動車運送業、集配利用運送業、倉庫業	道路貨物運送業	平成25年1月15日

■ 施設用地(面積40,266.94㎡)



立地企業一覧 (旧特別自由貿易地域)

立地企業数85社 ※重複除く (令和7年3月現在)

- 【内 訳】 ● 一般製造業向け賃貸工場：39社 (うち重複が4社)
 ● 高度技術製造業賃貸工場：6社
 ● 素形材産業賃貸工場：12社 (うち重複が1社)
 ● 分 譲 用 地：34社 (うち重複が1社)

■ 立地企業一覧 (令和7年3月現在)

名称	号棟・区分等	業 種	社 名	事業内容	立地年月
賃貸工場	1号棟	製造業	大協技研工業(株)	工業用粘着テープ製品の製造	平成19年12月
	2号棟	製造業	三基型枠工業(株)	木製コンクリート型枠の製造・販売	平成28年3月
	3号棟	製造業	(株)琉SOK	半導体製造装置向け部品(流量計)の製造	平成22年10月
	4号棟	製造業	沖縄東京計装(株)	半導体製造装置向け部品(流量計)の製造	平成23年7月
	5号棟★	製造業	東拓工業(株)	電設資材パイプ、工業資材パイプ、土木資材パイプの製造	令和7年1月
	6号棟	製造業	柴産業(株)	木造住宅用部材(プレカット)の製造・販売	平成27年6月
	7号棟	製造業	NIPPURA(株)	大型水槽用アクリルパネルの製造	平成15年11月
	8号棟	製造業	日邦メタルテック(株)	半導体向けシリコンウエハー等の精密研磨用治具及び電子機器部品の製造・販売	平成18年11月
	9号棟	製造業	セルメディカ(株)	フコキサンチン(褐藻カロテノイド色素)の製造	令和元年10月
	10号棟	製造業	まさひろ酒造(株)	泡盛を原料としたリキュールの製造・販売	令和3年10月
	11号棟	製造業	(株)海人工房	オリジナルTシャツ等の製造・販売	平成15年9月
	15号棟	製造業	ミロク(株)	美容関連商品(フェイシャルマスク・エッセンス・クリーム等)の製造	令和6年12月
	16号棟	製造業	(株)EM研究機構	清涼飲料水の製造・販売	平成22年5月
	17号棟	製造業	(株)アドバンス	複合機等の精密機器や自動車部品のプラスチック製品等試作品の加工・製造・販売	平成24年11月
	18号棟	製造業	琉球ビバレッジ(株)	清涼飲料水等の製造・販売	平成26年4月
	19号棟	製造業	(株)プレセア	半導体装置部品、高温真空炉部材等に使用するカーボン等の加工製品の製造・販売	平成18年3月
	20号棟	製造業	(株)トイファクトリーインターナショナル	キャンピング車両及び特殊用途車両の開発・製造	平成20年2月
	21号棟	製造業	(株)沖縄クボタ化成	合成樹脂パイプの製造	平成27年10月
	22号棟	製造業	(有)SPARK	エアガン及びエアガン関連商品の製造、販売及びチューニング、関連製品の販売	令和3年8月
	23号棟	製造業	(株)フジタクリエイション	衣類や雑貨等の製造・販売	平成26年10月

★ 売却済

■ 立地企業一覧 (令和7年3月現在)

名称	号棟・区分等	業 種	社 名	事業内容	立地年月	
賃貸工場	24号棟	製造業	(株)ナノシステムソリューションズ	半導体検査装置、マスクレス露光装置の開発・製造	平成26年9月	
	25号棟	製造業	(有)うめ工房	菓子等の製造	平成28年5月	
	26号棟	製造業	日昭(株)	アルミ総合建材及び住宅関連機器製造	平成27年2月	
	28号棟	製造業	アンリッシュ食品工業(株)	冷凍技術を活用したプロトン凍結機の製造及び同装置を活用した凍結食品の製造	平成27年12月	
	29号棟①	製造業	(株)アコール	工業機械・工作機械等用本体カバーの製造・販売	平成30年1月	
	29号棟②	製造業	(株)エイ・エス・エイ・ピー	半導体製造装置の製造	平成30年9月	
	30号棟①	製造業	三協カーボン(株)	炭素・黒鉛製品の製造	平成29年4月	
	30号棟②	製造業	(株)Waqua	家庭用浄水器、小型海水淡水化装置の製造・販売	平成28年3月	
	31号棟	製造業	(株)ADO	医療機器(人工透析装置等)向けの電磁バルブ及び流量センサーの製造	平成28年2月	
	33号棟	製造業	(株)アイセル沖縄	半導体や液晶・有機EL等製造装置部品である要素部品(ミリオンガイド)の製造	平成30年6月	
	34号棟	製造業	(株)CAP	半導体、プリント基板製造装置の製造・販売	平成28年7月	
	35号棟	製造業	(株)エフエムディ	医療機器(ガイドワイヤー)の開発・製造	令和元年11月	
	36号棟	製造業	オキコ(株)	パン・菓子製造業	令和3年6月	
	37号棟	製造業	コアマテリアル(株)	医療用素材プラスチック樹脂製品の製造	令和4年5月	
	38号棟	製造業	(株)SKAN JAPAN	医薬品(アイソレーター)製造機械の製造、販売	令和元年8月	
	39号棟	製造業	昭立FAエンジニアリング(株)	電気機械器具(インライン式・セル生産方式はんだ付け装置)の製造	平成30年5月	
	40号棟	製造業	大塚クリニカルソリューションズ(株)	医療用具(ガイドワイヤー)製造や、医療機器の滅菌検査工程の受託	平成30年6月	
	41号棟	製造業	(株)高木製作所	自動車部品・付属品製造業	令和3年4月	
	42号棟	製造業	I-PEX(株)	グリーンエネルギー関連及び各種システム開発、コワーキングファクトリー	令和4年4月	
	高度技術製造業賃貸工場	1号棟	製造業	(株)沖縄ンブヤ	半導体検査装置等の製造及びボトリングシステム等の部品製造	平成25年8月
		2号棟1号区画	製造業	Curelabo(株)	バガスパウダーの製造	令和5年2月
		2号棟2号区画	製造業	池田精工(株)	製造用機械・装置部品(ステンレス)の加工、製造	平成25年8月
2号棟3号区画		製造業	北調工業(株)	食品機械、医療機、製菓機器、工作機械等各種工業用プラスチック部品の製造、販売	平成25年8月	
2号棟4・5号区画		製造業	(株)メドテック・イノベーションズ	不整脈治療に用いられるPFニードル、EFカテーテル等の製造	令和6年6月	
3号棟	製造業	(株)エナジックインターナショナル	医療機器・健康機器の開発・製造・販売	令和4年2月		

■ 立地企業一覧 (令和7年3月現在)

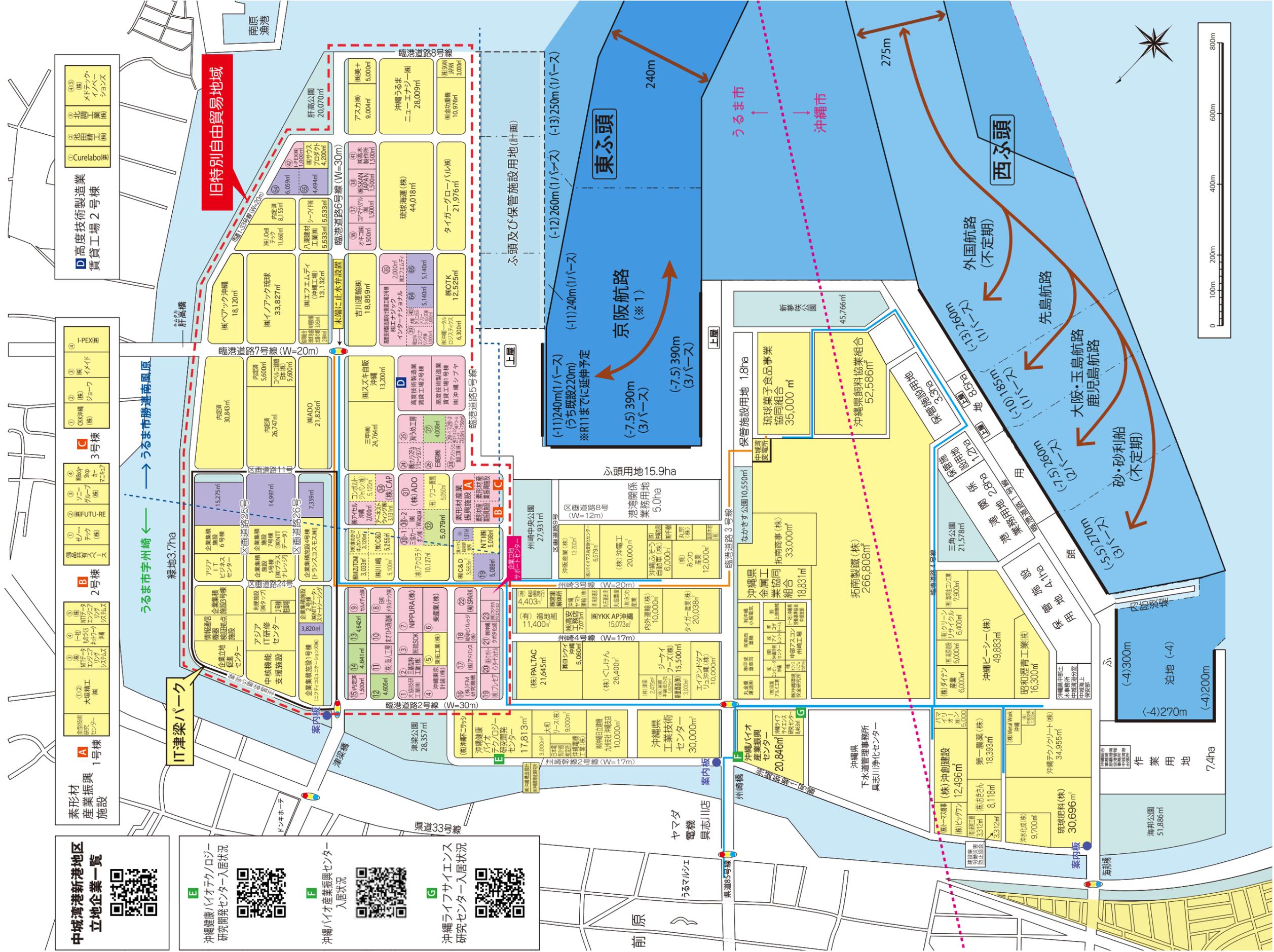
名称	号棟・区分等	業種	社名	事業内容	立地年月
素形材産業振興施設	1号棟1・2号区画	製造業	大垣精工(株)	自動車用、産業機械用、電子部品工場用の触媒ハニカム(排気)用金型の製造・販売	平成22年12月
	1号棟3号区画	情報・サービス業	(株)NTTデータエンジニアリングシステムズ	金型用CAD・CAMの設計・制作	平成23年12月
	1号棟4号区画	製造業	(一社)ものづくりネットワーク沖縄	ものづくりの人材育成、研究開発、受託加工、エンジニアリング	平成24年3月
	1号棟5号区画	情報・サービス業	(株)NTTデータエンジニアリングシステムズ	加工自動化システム等開発	令和2年4月
	2号棟1号区画	製造業	ゼノー・テック(株)	金属用金型・同部分品・附属品製造業	令和6年4月
	2号棟2号区画	情報・サービス業	(株)FUTU-RE	自動運転システムの開発	令和4年4月
	2号棟3号区画	製造業	ソニーグループ(株)	車輛開発	令和2年9月
	2号棟4号区画	製造業	(株)Body・Shopカーマニキュア	FRP製自動車部品製造	令和2年2月
	3号棟1号区画	製造業	CKK沖縄(株)	超硬ドリル・エンドミルの製造及び再研磨	平成28年1月
	3号棟2号区画	製造業	(株)ジョーワ	ステンレス・アルミ・樹脂などを素材とする各機械部品等の製造及びプレス金型の設計・製作	平成27年1月
	3号棟3号区画	製造業	(株)イメイド	電動モビリティ及び関連部品の製造と研究開発	平成29年9月
3号棟4号区画	製造業	I-PEX(株)	精密プレス金型の製造	平成31年4月	
分譲・賃貸用地	1	製造業	(株)アクロラド	放射線検出用半導体の開発・製造	平成11年10月
	2	製造業	コンボルト・ジャパン(株)	地上設置型燃料タンクの製造・販売	平成15年5月
	3	卸売業	(有)ワコー貿易	Tシャツ等の卸売業・プリント加工	平成18年12月
	4	製造業	協同組合 琉球泡盛古酒の郷	泡盛原酒の長期貯蔵による古酒の製造	平成23年4月
	5	製造業	NTI(株)	カーボンナノチューブ(CNT)関連製品の開発・製造、及びプラスチック金型試作品の製作等	平成25年2月
	6	卸売業	(有)C&D	輸入家具、建築資材等の卸販売	平成25年2月
	7	工学研究所	(株)トマス技術研究所	環境配慮型焼却炉の研究・開発・設計・製造・販売・管理	平成25年10月
	8	製造業	(株)食のかけはしカンパニー	国内農林水産物を活用した加工品の製造・販売	平成27年1月
	9	製造業	(株)川嶋	健康食品の製造	平成27年7月
	10	製造業	(株)SKAN JAPAN	医薬品(アイソレーター)製造機械の製造、販売	平成28年3月
	11	特定の不動産賃貸業	琉球海運(株)	3温度帯物流センターの賃貸業	平成29年3月
	倉庫業	琉海口ジスティクス(株)	3温度帯物流センターの運営		

■ 立地企業一覧 (令和7年3月現在)

名称		業種	社名	事業内容	立地年月
分譲・賃貸用地	12	製造業	(株)ベアック沖縄	電子部品(フレキシブルプリント基板)製造装置の製造	平成29年3月
	13	卸売業	コベルコ建機日本(株)	土木・建設用機械の新車・中古車販売、メンテナンス	平成29年3月
	14	製造業	(株)エフエムディ(沖縄工場)	医療機器(ガイドワイヤー)の開発・製造	平成29年5月
	15	製造業	(株)イノアック琉球	ウレタンフォーム(寝具・家具、産業用資材等)関連製品の製造	平成29年9月
	16	電気業	沖縄うるまニューエナジー(株)	バイオマス発電所の運営	平成29年10月
	17	卸売業	(株)スズキ自販沖縄	車両ヤード及び車両納車整備(商品化工場)	平成29年11月
	18	特定の不動産賃貸業	吉川運輸(株)	営業倉庫の賃貸業	平成29年12月
		倉庫業	丸山物流(株)	営業倉庫の運営	平成29年12月
	19	製造業	(株)MIZUTOMI	食料品(食肉等)製造業	平成30年1月
	20	道路貨物運送業	(株)沖縄トータルロジスティクス	資材や工作機械等の道路貨物運送業、こん包用強化ダンボール製造、大型塗装プリンター	平成30年3月
	21	製造業	八潮建材工業(株)	建築用金属製品製造業	平成30年4月
	22	卸売業	シーワイド(株)	建築資材の卸売業	平成30年7月
	23	製造業	(株)美十	菓子製品の製造、受託製造	平成30年8月
	24	製造業	(株)サウスプロダクト	フコイダン・健康食品の製造	平成30年8月
	25	製造業	(株)ADO	医療機器(人工透析装置等)向けの電磁バルブ及び流量センサーの製造	平成31年1月
	26	製造業	タイガーグローバル(株)	金属加工製品・回転貫入鋼管杭(TGパイプ)、プラスチックリサイクル製品等の製造	令和元年6月
	27	倉庫業	(株)OTK	営業倉庫の運営	令和2年3月
	28	卸売業	アーネストウィング(株)	建築土木工事及び建築資材卸売業	令和3年2月
	29	倉庫業	(株)C&D	輸入家具等の仕入れ・管理・運送に関する業務	令和3年3月
	30	製造業	(有)翔設備	機器ユニット等の制作	令和3年4月
	31	製造業	(株)JOeBテック	e-BIKE(電動アシスト自転車)の製造	令和3年10月
	32	製造業	三甲(株)	プラスチック物流機器の製造	令和4年3月
	33	製造業	アスカ(株)	自動車パーツの自動組立ライン装置の設計・製造・輸出	令和4年3月
	34	卸売業	(有)金功重機	建設機械・鉱山機械の卸売	令和4年3月

国際物流拠点産業集積地域うるま・沖縄地区・MAP

令和7年3月現在



※1京阪航空路
那覇新港→中城新港→大阪南港→
那覇新港→大阪南港→那覇新港
東京有明港→大阪南港→那覇新港
※2先島航路
那覇新港→那覇新港
※3先島航路
那覇新港→那覇新港

- 旧特別自由貿易地域 122.4ha
- 旧一般工業用地 102.6ha
- 道 県道(沖縄環状線)に隣接。国道329号線まで2km
- 空 沖縄自動車道(沖縄北IC)まで4km
- 港 那覇空港(第2種、県内・国内・国際路線)まで27km
- 都市計画 那覇港まで22km
- 分譲済み区分画 工業地域 建ぺい率60% 容積率200%
- 分譲済み区分画 工業用地 工業用水路 22KV供給線

- 事業主 沖縄県
- 所立 うるま市
- 理立 西ふ頭
- 港 西ふ頭
- 面積 393ha (1次埋立180ha、2次埋立147ha、3次埋立66ha)
- 水深 13m (40,000D/W級) 11ハース 延長260m
- 水深 10m (15,000D/W級) 11ハース 延長185m
- 水深 7.5m (5,000D/W級) 21ハース 延長260m
- 水深 5.5m (2,000D/W級) 31ハース 延長270m
- 暫定供用 東ふ頭

新港地区概要

**中城湾新港地区
立地企業一覧**

E 沖縄健康バイオテクノロジー
研究開発センター入居状況

F 沖縄バイオ産業振興センター
入居状況

G 沖縄ライフサイエンス
研究センター入居状況